

はる 春、スタート

あたら ぬすら せかい 新しい・珍しい世界をのぞいてみませんか

4月は様々なことがスタートする時です。学校では、入学、進学、進級があります。

実は、図書館も4月は、1面で紹介した「こどもの読書週間」のほかに、2日の「国際こどもの本の日」、30日の「図書館記念日」があり、新たなスタートを意識する時期なのです。

今回は、学校にまつわる本と本棚の不思議な世界の本をご紹介します。

がっ こう 学 校

1ねん1くみの1にち

写真・文/川島敏生

アリス館



小学校一年生の教室の一日を定点カメラで見守っていく写真絵本。

登校してからの授業の様子や、こどもたちの持ち物、給食の時間、誰もいなくなった夜の学校など、こどもたちの生き生きとした姿を垣間見ることができます。

これから学校へ入る47こどもたちや学校を卒業した大人たちにもワクワク・ドキドキしながら読んでもらえる本です。

ふ し き ほんだな 不思議な本棚

えほんからとびだしたオオカミ

作/ティエリー・ロブレヒト

絵/グレゴワール・マビール

訳/石津ちひろ

岩崎書店



ゾーイの本棚には、いつも本がいっぱい。

ある日、床に落ちた一冊の本の中からオオカミが一匹。転がり落ちてきた小さなオオカミはネコに追われさまざまな本の中に逃げ込みますが・・・ぶじに元の本の中に戻れるのでしょうか？

じどうしょ てんじよてい 児童書コーナー これからの展示予定

はる としょかんいん ほん りょこう おめ
・春 ・図書館員のおすすめ本 ・旅行 ・雨

♪テーマにあわせた、たくさんの本を準備してお待ちしています♪

